

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより
逢いてエ

雑報 縄文

いろんな差えがあるから面白い
いろんな人がいるから楽しい

No. 682

2024年6月8日刊

編集・発行 鈴木厚正

T266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359

T&F 043-291-2917

も・く・じ

- 「隆明だもの」ほか
- お便りから
- 山仕事 (5月、大平)
- 横浜ブラブラ
- 斑尾高原・春
- 志津倉山は雨だった
- 国連改革への取り組み
- け・い・じ・ばん

ページ
2
6
10
13
14
18
22
26

あじはる雨
くいはる雨



泉ゆきを『いっしょに山頭火』
(日本習字普及協会)

3月末比 ▲16名

6月10日 現在の
会員数 190名

この見本誌をみて新たに

「読んでみようか」という方は、

年会費 4,000円を

郵便局で 10540-52760981

(鈴木厚正の口座)

へ振り込んで下さい。

題 字 故 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)
カ ッ ト 故 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※ この号の切手は、

グリーン・セグレイ・ジョン・デザイン

山仕事(5月、大平)

夕方は18~20日だった。それ以来1か月余り、ずいぶん永く感じた。山仕事への思い入れが強くなっているためだろう。

5月22日(水)。初日、いつものメンバーで小田原の溝口久さんの住まいを訪ねた。小田原駅の新幹線口に着いていた車2台。久米さんの車には藤江さんと栗田さん。竹中さんの車には山崎、若林さんとぼくが分乗、小田原城南側に向かう。昔は武家地だったのだろうか、閑静な住宅地だ。

溝口さんに迎えられる。庭先から邸内へ。敷地800m²、建物50m²の堂々たる邸宅だ。持主は、小田原の銘菓「外郎(うしろ)」の倉庫家外郎氏で空いている家を溝口さんが使わせてもらっている。

数年前、静岡県庁を退職した溝口さん、駿河^{おやま}小山町を皮切りに、南足柄市、小田原市など各地の自治体で、首長直属、これほどの人脈、経験を生かして地威興しのコンサルティングのような仕事をしている。この日貰った名刺には、茨城県境町 参与とあった。いずれも、溝口さんの人柄と実績を見込まれたことだ。

邸内を見せてもらう。きらびやかではなく、清々しい感じの造りだ。

ひととおり屋内を見せてもらった拝観料は、庭の落ち葉拾い。入り口に立つコウヤマキ(高野槇)の周囲に広がる落ち葉集めだ。広葉樹と違って枯れ葉は針のように細く、リュウヒゲに混じると拾いにくい。しゃがみ込んでの作業はけっこうきつかった。

終って昼食。各自、駅周辺で買った弁当。のみ物は珍しいビールなど、色々振舞われた。おまけに、溝口さん手製のパスタも。

溝口さんは、ここに一人で住まう。ぼくが住んだら身の置き処がない感じだが、入幕の場所目で優勝した大の里を思わせるような長身、「大庵人」の異名がある溝口さんのようなビッグな人物でないと似合わない。

ビッグな男は遊ぶ方もビッグだ。以前九州で豪華列車「ななつぼし」が運行を始めた時、幸運にも最初の乗客に選ばれ、夫妻で乗り込んでいる。昼食を摂った八やの壁には、大洲城(愛媛・大洲市)宿泊時の額が掲がっていた。6名までのグループで1泊10万円。愛車はベンツ。

スケールの大きな仕事をするには、スケールの大きな生き方が必要なのだろう。溝口さんの手法には必ずしも賛同しない人もいるかも知れない。でも、溝口さんは先刻承知の上、意に介さない。破格の人である。

溝口さんに見送られ、箱根路へ。竹中さんがかつて湯浴みしたという天山温泉郷で湯につかる。緑に囲まれた幾つもの野天風呂。湯疲れを癒やす休み処もあちこちにある。いつまでも休んでいたいけどさうもいかず、正士さんちを目指す。

一人、母屋で寝寝に。

おやつに、内田美智子さんからのお饅頭をいただく。添えられたメモには、



「正士様、つばめはとんでいますか。私はまだ見ていません。どうぞ、ご無理をされませんように」と。

夕食は、お母さん、焼酎持参の青山さんと。遅れて橋田さんが。



(夕) 生サケのフリッター、豚ひき肉入り玉子焼き、アジのたたき、モロッコインゲンのゴマ和え、焼ナス、ジャガイモの明太子和え、セロリの漬け物、枝豆にとうめん。

5月24日(土) 晴。朝、近所の金子さんから正士さんに電話が。どうやらイノシシがワナにかかったらしい。昨日、正士さんちから米ぬか2袋を貰って行ったので早速効果があったのたろう。

この日は、5人で坂上賢一さんの柿園⑥の草刈り。短時間で終り、正士さん宅⑦の草刈り。11時頃に完了。順次シャワーを浴び、昼食。

(昼) サラダそうめん、ジャガイモとニンジン煮の煮物、人参のシシリ、小松菜とナスのゴマ和え、スティック野菜(セロリ、人参)、キュウリと味噌。

青山さんのシイタケを貰って帰宅。

いつにふく疲れた(身も心も)。